学校だより

学校スローガン「伸ばせ!鍛えろ!自らを!」「発見・実践・変身」



西有家中 No 13

令和6年 1月18日 南島原市立西有家中学校 校長 本多 洋二

令和6年、新しい年のスタート

いよいよ3学期がスタートしました。 始業式では、能登半島地震により、被災 された方々、お亡くなりになった方々に 対し、ご冥福とお見舞いの気持ちを表す ため、黙とうを行いました。その後、始 業式で次のとおり話しました。(抜粋)

短い3学期、充実したものにするため に、西有家中学校の3学期の取組キーワード、合言葉を「心づくり」とします。

<3学期の合言葉>

「心づくり」

「心づくり」とは、色々なことに取り 組むときに、どんな思いで行うのか考え て、心を込めてほしいということです。 3学期は、自分自身の内面を育ててほし い。それが心づくりです。

< 「心づくり」の場>として、次の3 つは徹底してほしいと思います。

- 一つ目は「心をつなぐ挨拶」です。心をつなごうという思いで、相手の目を見て、笑顔で、大きな声で挨拶をしましょう。二つ目は「心を磨く清掃」です。
- 心を磨こうという思いで、黙々と、汗を流して、膝をついて清掃をしましょう。
- **三つ目は「心を整える整頓**」です。 心を整えようという思いで机の中を、ロッカーを、下足場を整頓しましょう。

このように、物事を行う時にどんな思いで行うかが大事で、その意識が人を成長させるのです。それを「心づくり」という言葉で表現しています。

皆さんがこの合言葉である「心づくり」を 意識して、「挨拶」「清掃」「整頓」などを はじめ、いろいろな言動を積み重ねていくこ とで心が豊かになっていきます。充実した3 学期にしましょう。

感動の引継ぎ式

1月11日(木)に新生徒会役員任命式の後、新旧生徒会役員の引継ぎ式が行われました。任命式の時の力強い新生徒会役員の返事、やる気あふれるあいさつに加え、旧生徒会役員への感謝の気持ちが伝わる動作に、今後の西有家中生徒会をリードする決意と責任が感じられました。

旧役員も新生徒会役員に託す思いや期待する気持ちが表れた感動的な引継ぎ式でした。これからの西有家中学校が、更に良くなる期待が大きくなり、今後が楽しみになる式でした。



<挨拶する旧生徒会役員と志岐前会長>



<生徒会新役員の皆さん・凛々しい姿でした>



< 伝統ある校旗が志岐前会長から 宮﨑新会長へと引き継がれました>

< 生徒会新役員 (敬称略) >

•	生徒会会長	宮﨑	和花	(2-	-2)
---	-------	----	----	-----	-----



新役員による最初の生徒集会・・頑張りました。

決定! 3学期学級委員

3学期は、1年間の中で最も短い学期ですが、 1年のまとめの学期であり、次のステップへつな がる大切な学期です。その大切な学期をリードし、 学級をまとめる委員が決定しました。任命式の折 も、「3学期よろしくお願いします。」という言葉 に、全員が「頑張ります」と力強い声で返答して くれました。

学級委員は、次のとおりです。(敬省略)

	組	男子	女子
1年	1	森 月紬	本多 知世
	2	平山 絢也	佐藤 優羽
2年	1	山内 碧人	本村 彩晴
	2	藤原 路汰	植木 透和
3年	1	古賀 圭	本多 結衣
	2	金子 直透	志岐 彩花

今後の主な予定!

1月

- 19日(金) 職業講話(1年)
- 25日(木) 特別支援学校居住地交流 2月
- 1日(木) 公立高校前期入試 あいさつ運動(母親部会)
- 15日(木)~16日(金)学年末テスト
- 2 2 日 (木) 1 2 年授業参観、学年 PTA 3月
- 1日(金)生徒集会

あいさつ運動(母親部会)

- 6日(水)•7日(木)公立高校後期入試
- 14日(木)第77回卒業証書授与式
- 15日(金)公立高校合格発表
- 22日(金)修了式、離任式

ブレークコーナ

自分の考えや人の受け売りです。 気軽にお読みください

使えば使うほど豊かになる「心」

空気や水、太陽の光など、いつも当たり前に存在しているものに対しては、それがどれほど大事なものでも、恩恵を感じる心はなかなか生まれてこないようです。

しかし、自分を支える様々な恩恵に気づくために、意識して目を向けるように心がけ、感謝することができれば、人は心が豊かになるのではないでしょうか。

使わないと衰えるのは筋力や体力だけではありません。考える、気づくといった心の働きにもトレーニングは必要です。自分を支える様々な恩恵に意識を向けていくと、見えにくい恩にも気づくようになり、感謝の心が湧いてくるのではないでしょうか。そうすることが自らの心を豊かにすることに繋がります。

使えば使うほど豊かになる「心」日々心を豊か に育んでいきたいものです。